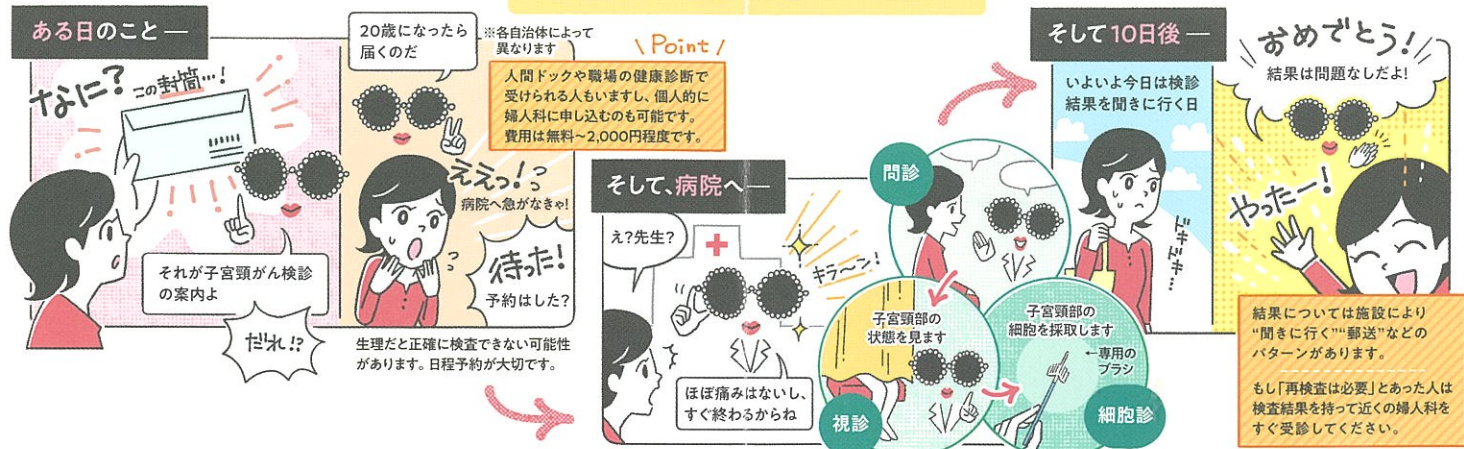


子宮頸がん検診に行ってみよう!



／ 知っておきたいキホン! ／

子宮頸がん検診の知識

そもそも子宮頸がんって、知ってる?

子宮頸がんは、**20代から30代の女性に増えている「がん」**。子宮の入り口「子宮頸部」というところにできます。子宮頸がんの原因は、ヒトパピローマウイルス (HPV)。セックスで感染するため、多くの女性が**一度は感染する可能性があります**。ほとんどの場合は、体の免疫機能により検査での検出感度以下になりますが、約1割の人には**ウイルスが残り、その状態で遺伝子の変化により、がん細胞に変化します**。

検診が、早期発見につながるんだって!

子宮頸がんは、**早期に発見することができれば、比較的治療しやすい**んです。しかし、病状が進むと、妊娠や出産にも影響が出たり、命に関わることもあります。**定期的に検診を受けて、早期に発見することがあなたの未来を守ります**。こわがらずに、ぜひ検診を受けてみてください。

／ コレ聞きたかった! ／

こんなギモンありませんか?

Q. 費用はどれくらい?

住民検診や職場の検診なら無料~2000円程度のことが多いです。お住まいの地域によって金額が異なるので自治体のホームページなどで確認してみてください。

Q. 痛みはあるの?

力まずリラックスしていれば、痛みはほとんどありません。

ギモンを解消して
安心して検診へ♡

Q. 時間はどれくらい?

病院を訪れてから、検査がおわるまで、約1時間程度 (内診は数分程度) をみておくといでしょう。(予約の有無や混み具合によります)

Q. どれくらいの頻度で受ける必要があるの?

20歳になったら、2年に1回受けてください。また、30歳~60歳の女性を対象に5年に1度のHPV検査単独法の導入を検討している自治体もあります。最新の情報は、お住まいの地域の自治体のホームページなどで確認してみてください。